

別紙書式

(第1片)

納 付 書 ・ 領 収 証 書					国庫金	第 号			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 住所..... 氏名.....殿 </div> <p>(注意)</p> <p>1 金額欄の数字は、訂正しないでください。</p> <p>2 この納付書は、3枚1組となっていますから、3枚とも納付場所に提出してください。</p>	年度	一般会計	内閣府主管						
	取扱庁名		(番号)						
	納付目的								
	納付金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	納付期限		年 月 日		上記の金額を領収しました。 (領収日付印又は領収年月日、領収者名及び領収印)				
	納付場所		日本銀行本店・支店・ 代理店又は歳入代理店						
現金納付		(有価証券又は収入印紙による納付はできません。)							
原票番号又は 処理簿番号						年 号			

(第2片)

領 収 控		国庫金	第 号						
<p>住所.....</p> <p>.....</p> <p>氏名..... 殿</p>	年度	一 般 会 計	内閣府主管						
	取扱庁名	(番 号)							
	納付金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	納付期限	年	月	日	上記の金額を領収しました。				
納付場所	日本銀行本店・支店・ 代理店又は歳入代理店			(領収日付印又は領収 年月日、領収者名及び 領収印)					

(第3片)

領 収 済 通 知 書			国庫金		第 号	
<p>住所.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>氏名.....殿</p> <p>あて先 (歳入徴収官、歳入徴収官代理官職氏名並びに所属庁名及び所在地)</p>	年度	一般会計	内閣府主管			
	取扱庁名	(番号)				
	納付目的					
	納付金額		千	百	十	万 千 百 十 円
	納付期限	年	月	日	上記の金額を領収しました。	
	納付場所	日本銀行本店・支店・代理店又は歳入代理店			(領収日付印又は領収年月日、領収者名及び領収印)	
原票番号又は 処理簿番号	年	号	処分番号 年 号			

備考

- 1 用紙の大きさは、各片ともおおむね縦11センチメートル、横21センチメートルとし3枚複写式とする。
- 2 住所氏名欄は、左端から2センチメートル、上端から0.9センチメートルを超える部分に縦4.5センチメートル、横8センチメートルの大きさに設けること。
- 3 取扱庁名欄の番号は、日本銀行国庫金取扱規程（昭和22年大蔵省令第93号）第86条の2の規定又は歳入徴収官事務規程等の一部を改正する省令（昭和40年大蔵省令第67号）附則第4項の規定により日本銀行から通知を受けた歳入徴収官ごとの取扱庁番号を記入すること。